

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 理科 科目 物理基礎

教科：理科 科目：物理基礎 単位数：2 単位
 対象学年組：第1学年 A組～G組
 教科担当：(A組：平井、B組：菊池、C組：平井、D組：菊池、E組：平井、F組：菊池、G組：平井)
 使用教科書：(高等学校 物理基礎 数研出版)
 教科 理科 の目標：

- 【知識及び技能】日常生活や社会との関連を図りながら、物体の運動と様々なエネルギーについて理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。
- 【思考力、判断力、表現力等】様々な物理現象とエネルギーの利用について、観察、実験などを通して探究し、運動の表し方、様々な力とその働き、力学的、波、熱、電気、エネルギーとその利用における規則性や関係性を見出して表現することができる。
- 【学びに向かう力、人間性等】物体の運動と様々なエネルギーに主体的に関わり、科学的に探究しようとする事ができる。

科目 物理基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常生活や社会との関連を図りながら、物体の運動と様々なエネルギーについて理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。	様々な物理現象とエネルギーの利用について、観察、実験などを通して探究し、運動の表し方、様々な力とその働き、力学的、波、熱、電気、エネルギーとその利用における規則性や関係性を見出して表現することができる。	物体の運動と様々なエネルギーに主体的に関わり、科学的に探究しようとする事ができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	A 波の性質 【知識及び技能】 波の性質について、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 波の性質について、観察、実験などを通して探究し、波における規則性や関係性を見出して表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 波の性質に主体的に関わり、科学的に探究しようとする事ができる。	・項目、内容：正弦波、横波と縦波、波の性質 ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など	定期考査 小テスト ノート提出 グループワークへの取り組み	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	B 音波 【知識及び技能】 音波特有の性質について、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 音波特有の性質について、観察、実験などを通して探究し、音波における規則性や関係性を見出して表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 音波特有の性質に主体的に関わり、科学的に探究しようとする事ができる。	・項目、内容：音の三要素、弦と管の振動、共振共鳴、ドップラー効果 ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など	定期考査 小テスト ノート提出 グループワークへの取り組み	○	○	○	12
定期考査			○	○		1	
2 学期	C 物体の運動 【知識及び技能】 物体の運動について、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 物体の運動について、観察、実験などを通して探究し、運動の表し方における規則性や関係性を見出して表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 物体の運動に主体的に関わり、科学的に探究しようとする事ができる。	・項目、内容：速度と加速度、等加速度直線運動、落下運動 ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など	定期考査 小テスト ノート提出 グループワークへの取り組み	○	○	○	7
	D 力と運動の法則 【知識及び技能】 物体の運動と力の関係について、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 物体の運動と力の関係について、観察、実験などを通して探究し、運動の表し方における規則性や関係性を見出して表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 物体の運動と力の関係に主体的に関わり、科学的に探究しようとする事ができる。	・項目、内容：様々な力、力のつり合い、運動の三法則 ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など	定期考査 小テスト ノート提出 グループワークへの取り組み	○	○	○	8

高等学校 令和8年度 教科

理科

科目 生物基礎

教科：理科

科目：生物基礎

単位数：2 単位

対象学年組：第 2 学年 A 組～ G 組

教科担当者：(A組：富田) (B組：富田) (C組：菊池) (D組：片野) (E組：片野) (F組：片野) (G組：片野)

使用教科書：生物基礎(実教出版)

教科 理科

の目標：

【知識及び技能】自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

科目 生物基礎

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生物や生物現象について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本技能を身に付ける。	生物についての基本知識を踏まえ、生物現象を科学的に探究し、表現する力を養う。	生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重する態度等を養う

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	A 生物の多様性と共通性 【知識及び技能】 生物に見られる通性について、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 生物の共通性について、細胞の観察	・項目、内容：生物の多様性・共通性とその由来、細胞 ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など	定期考査 小テスト 実験等グループワークへの取り組み 課題等への取り組み	○	○	○	8
	B 生物とエネルギー 【知識及び技能】 生物とエネルギーについて、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 生物とエネルギーについて、観察、	・項目、内容：生命活動とエネルギーの獲得、酵素と代謝、光合成と呼吸 ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など	定期考査 小テスト 実験等グループワークへの取り組み 課題等への取り組み	○	○	○	9
	定期考査			○	○	○	1
2 学期	C 遺伝情報とDNA 【知識及び技能】 遺伝情報とDNAについて、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 遺伝情報とDNAについて、観察、実	・項目、内容：遺伝子の本体、DNAの構造、DNAの複製と分配 ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など	定期考査 小テスト 実験等グループワークへの取り組み 課題等への取り組み	○	○	○	9
	D 遺伝情報とタンパク質の合成 【知識及び技能】 遺伝情報とタンパク質の合成について、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 遺伝情報とタンパク質の合成につい	・項目、内容：遺伝子とタンパク質、タンパク質の合成、遺伝子の発現、ゲノムと遺伝子 ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など	定期考査 小テスト 実験等グループワークへの取り組み 課題等への取り組み	○	○	○	9
	定期考査			○	○	○	1
3 学期	E ヒトのからだの調節 【知識及び技能】 体内環境の恒常性について、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 体内環境の恒常性について、観察、	・項目、内容：体内環境と恒常性、体液の調節、自律神経系 ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など	定期考査 小テスト 実験等グループワークへの取り組み 課題等への取り組み	○	○	○	9
	定期考査			○	○	○	1
	F 生物の多様性と生態系 【知識及び技能】 生態系について、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 生態系について、観察、実験などを通して探究し、生物の多様性と生態系の関係性を見出して表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	・項目、内容：植生と遷移、バイオーム、生物多様性、生態系のバランス ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など	定期考査 小テスト 実験等グループワークへの取り組み 課題等への取り組み	○	○	○	12
定期考査			○	○	○	1	
合計							70

高等学校 令和8年度（2学年用） 教科 理科 科目 物理

教科：理科 科目：物理 単位数：4 単位
 対象学年組：第2学年 D・E・F・G組
 教科担当：(D・E組：菊池、F・G組：菊池)
 使用教科書：(高等学校物理第一学習社)
 教科 理科 の目標：

- 【知識及び技能】 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

科目 物理 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
物理学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。	観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。	物理的な事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	物体の運動 【知識及び技能】 様々な運動について、それらの運動における規則性や関係性について理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 様々な物体の運動について、観察、実験などを通して探究し、それらの運動における規則性や関係性を見出して表現すること。 【学びに向かう力、人間性等】 授業や演習活動に主体的に関わり、提出物や考査への準備に積極的に取り組んでいる。	・項目、内容 「平面運動」 「運動の法則」 「剛体のつりあい」 ・教材 教科書、ワーク ・一人1台端末の活用 小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など	定期考査 小テスト グループワークへの取り組み	○	○	○	18
	定期考査			○	○		1
	物体の運動 【知識及び技能】 様々な運動について、それらの運動における規則性や関係性について理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 様々な物体の運動について、観察、実験などを通して探究し、それらの運動における規則性や関係性を見出して表現すること。 【学びに向かう力、人間性等】 授業や演習活動に主体的に関わり、提出物や考査への準備に積極的に取り組んでいる。	・項目、内容 「仕事とエネルギー」 「運動量保存則」 「円運動」 「単振動」 「万有引力の法則」 ・教材 教科書、ワーク ・一人1台端末の活用 小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など	定期考査 小テスト グループワークへの取り組み	○	○	○	28
定期考査			○	○		1	
2 学期	理想気体、熱 【知識及び技能】 熱や温度、比熱や熱容量の違いや関係について、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 熱や温度、比熱や熱容量の関係について、観察、実験などを通して探究し、熱現象における規則性や関係性を見出して表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 熱や温度、比熱や熱容量の関係に主体的に関わり、科学的に探究しようとする事ができる。	・項目、内容：ボイル・シャルルの法則、状態方程式、熱力学第一、第二法則 ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など	定期考査 小テスト グループワークへの取り組み	○	○	○	20
	定期考査			○	○		1
	波の性質 【知識及び技能】 波の性質について、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 波の性質について、観察、実験などを通して探究し、波における規則性や関係性を見出して表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 波の性質に主体的に関わり、科学的に探究しようとする事ができる。	・項目、内容：正弦波、横波と縦波、波の性質 ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など	定期考査 小テスト グループワークへの取り組み	○	○	○	17

	<p>音波、光波</p> <p>【知識及び技能】 音波、光波特有の性質について、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 音波、光波特有の性質について、観察、実験などを通して探究し、音波における規則性や関係性を見出して表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 音波、光波特有の性質に主体的に関わり、科学的に探究しようとすることができる。</p>	<p>・項目、内容：音の三要素、弦と管の振動、共振共鳴、ドップラー効果</p> <p>・教材：教科書、ワーク</p> <p>・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など</p>	<p>定期考査</p> <p>小テスト</p> <p>グループワークへの取り組み</p>				23
	定期考査			○	○		1
3 学 期	<p>6 静電気と電流</p> <p>【知識及び技能】 静電気や電界、電流や電圧などの電気回路について、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 静電気や電界、電流や電圧などの電気回路について、観察、実験などを通して探究し、静電気や電界、電流や電圧などの電気回路における規則性や関係性を見出して表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 静電気や電界、電流や電圧などの電気回路に主体的に関わり、科学的に探究しようとするすることができる。</p>	<p>・項目、内容：電気量保存則、オームの法則、電力</p> <p>・教材：教科書、ワーク</p> <p>・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など</p>	<p>定期考査</p> <p>小テスト</p> <p>グループワークへの取り組み</p>				30
	学年末考査			○	○		1
							合計
							140

高等学校 令和8年度（2学年用） 教科 理科 科目 化学

教科：理科 科目：化学 単位数：4 単位

対象学年組：第2学年 A組～G組

教科担当者：(DE組：富田 G組：富田)

使用教科書：(高等学校 化学 Vol.1 理論編, Vol.2 物質編)

教科 理科 の目標：

【知識及び技能】自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】自然の事物・現象についての観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

科目 化学 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
化学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。	化学に関する観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。	化学的な事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学期	A 物質の状態 【知識及び技能】 物質の状態について、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 物質の状態について、観察、実験などを通して探究し、運動の表し方における規則性や関係性を見出して表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 物質の状態について主体的に関わり、科学的に探究しようとするができる。	・項目、内容：物質の状態、気体の性質、溶液の性質、固体の構造 ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など	定期考査 小テスト 観察・実験	○	○	○	16
	1 定期考査		○	○		1	
	B 化学反応とエネルギー 【知識及び技能】 化学反応とエネルギーについて、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 化学反応とエネルギーについて、観察、実験などを通して探究し、運動の表し方における規則性や関係性を見出して表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 化学反応とエネルギーについて主体的に関わり、科学的に探究しようとするができる。	・項目、内容：化学反応と熱・光、電子と電気分解 ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など	定期考査 小テスト 観察・実験	○	○	○	20
1 定期考査		○	○		1		
2 学期	C 化学反応の速さと平衡 【知識及び技能】 化学反応の速さと平衡の関係について、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 化学反応の速さと平衡の関係について、観察、実験などを通して探究し、力学的エネルギーや仕事における規則性や関係性を見出して表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 化学反応の速さと平衡の関係に主体的に関わり、科学的に探究しようとすることができる。	・項目、内容：化学反応の速さ、化学平衡、水溶液中の化学平衡 ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など	定期考査 小テスト 観察・実験	○	○	○	12
	2 定期考査		○	○		1	
	D 熱とエネルギー 【知識及び技能】 熱や温度、比熱や熱容量の違いや関係について、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 無機物質について、観察、実験などを通して探究し、熱現象における規則性や関係性を見出して表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 無機物質に主体的に関わり、科学的に探究しようとするができる。	・項目、内容：周期表と元素、非金属元素の単体と化合物、典型金属元素の単体と化合物、遷移元素の単体と化合物、無機物質と人間生活 ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など	定期考査 小テスト 観察・実験	○	○	○	8

	定期考査			○	○		1
3 学 期	E 有機化合物 【知識及び技能】 有機化合物について、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 有機化合物について、観察、実験などを通して探究し、波における規則性や関係性を見出して表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 有機化合物に主体的に関わり、科学的に探究しようとすることができる。	・項目、内容：有機化合物の特徴と構造、炭化水素、アルコールと関連化合物、芳香族化合物、有機化合物と人間生活 ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など	定期考査 小テスト グループワークへの取り組み	○	○	○	10
	F 高分子化合物 【知識及び技能】 高分子化合物の性質について、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 高分子化合物の性質について、観察、実験などを通して探究し、音波における規則性や関係性を見出して表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 高分子化合物の性質に主体的に関わり、科学的に探究しようとするすることができる。	・項目、内容：天然高分子化合物、合成高分子化合物、高分子化合物と人間生活 ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など	定期考査 小テスト 観察・実験	○	○	○	10
	学年末考査			○	○		1
						合計	
							80

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 理科 科目 化学演習 I

教科：理科 科目：化学 単位数：3 単位

対象学年組：第3学年 A組、C組、D組、G組

教科担当者：(A組、C組、D組、G組：阿久澤)

使用教科書：(高等学校 化学 第一学習社)

教科 理科 の目標：

【知識及び技能】自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】自然の事物・現象についての観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

科目 化学演習 I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
化学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。	化学に関する観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。	化学的な事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	A 物質の状態 【知識及び技能】 物質の状態について、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 物質の状態について、観察、実験などを通して探究し、運動の表し方における規則性や関係性を見出して表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 物質の状態について主体的に関わり、科学的に探究しようすることができる。	・項目、内容：物質の状態、気体の性質、溶液の性質、固体の構造 ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など	定期考査 小テスト 観察・実験	○	○	○	16
	定期考査			○	○		1
	B 化学反応とエネルギー 【知識及び技能】 化学反応とエネルギーについて、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 化学反応とエネルギーについて、観察、実験などを通して探究し、運動の表し方における規則性や関係性を見出して表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 化学反応とエネルギーについて主体的に関わり、科学的に探究しようすることができる。	・項目、内容：化学反応と熱・光、電子と電気分解 ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など	定期考査 小テスト 観察・実験	○	○	○	20
定期考査			○	○		1	
2 学期	C 化学反応の速さと平衡 【知識及び技能】 化学反応の速さと平衡の関係について、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 化学反応の速さと平衡の関係について、観察、実験などを通して探究し、力学的エネルギーや仕事における規則性や関係性を見出して表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 化学反応の速さと平衡の関係に主体的に関わり、科学的に探究しようすることができる。	・項目、内容：化学反応の速さ、化学平衡、水溶液中の化学平衡 ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など	定期考査 小テスト 観察・実験	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
	D 熱とエネルギー 【知識及び技能】 熱や温度、比熱や熱容量の違いや関係について、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 無機物質について、観察、実験などを通して探究し、熱現象における規則性や関係性を見出して表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 無機物質に主体的に関わり、科学的に探究しようすることができる。	・項目、内容：周期表と元素、非金属元素の単体と化合物、典型金属元素の単体と化合物、遷移元素の単体と化合物、無機物質と人間生活 ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など	定期考査 小テスト 観察・実験	○	○	○	8

3 学 期	定期考査			○	○		1	
	<p>Ⅴ 有機化合物</p> <p>【知識及び技能】 有機化合物について、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 有機化合物について、観察、実験などを通して探究し、波における規則性や関係性を見出して表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 有機化合物に主体的に関わり、科学的に探究しようとすることができる。</p>	<p>・項目、内容：有機化合物の特徴と構造、炭化水素、アルコールと関連化合物、芳香族化合物、有機化合物と人間生活</p> <p>・教材：教科書、ワーク</p> <p>・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など</p>	定期考査 小テスト グループワークへの取り組み	○	○	○	10	
	<p>Ⅵ 高分子化合物</p> <p>【知識及び技能】 高分子化合物の性質について、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 高分子化合物の性質について、観察、実験などを通して探究し、音波における規則性や関係性を見出して表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 高分子化合物の性質に主体的に関わり、科学的に探究しようとすることができる。</p>	<p>・項目、内容：天然高分子化合物、合成高分子化合物、高分子化合物と人間生活</p> <p>・教材：教科書、ワーク</p> <p>・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など</p>	定期考査 小テスト 観察・実験	○	○	○	10	
	学年末考査			○	○		1	
							合計	
								80

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 理科 科目 化学演習Ⅱ

教科：理科 科目：化学 単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 A組、C組、D組、G組

教科担当者：（A組、C組、D組、G組：阿久澤）

使用教科書：（高等学校 化学 第一学習社）

教科 理科 の目標：

【知識及び技能】 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 自然の事物・現象についての観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

科目 化学演習Ⅰ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
化学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。	化学に関する観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。	化学的な事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	A 物質の状態 【知識及び技能】 物質の状態について、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 物質の状態について、観察、実験などを通して探究し、運動の表し方における規則性や関係性を見出して表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 物質の状態について主体的に関わり、科学的に探究しようすることができる。	・項目、内容：物質の状態、気体の性質、溶液の性質、固体の構造 ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など	定期考査 小テスト 観察・実験				16
	定期考査			○	○		1
	B 化学反応とエネルギー 【知識及び技能】 化学反応とエネルギーについて、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 化学反応とエネルギーについて、観察、実験などを通して探究し、運動の表し方における規則性や関係性を見出して表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 化学反応とエネルギーについて主体的に関わり、科学的に探究しようすることができる。	・項目、内容：化学反応と熱・光、電子と電気分解 ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など	定期考査 小テスト 観察・実験				20
定期考査			○	○		1	
2 学期	C 化学反応の速さと平衡 【知識及び技能】 化学反応の速さと平衡の関係について、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 化学反応の速さと平衡の関係について、観察、実験などを通して探究し、力学的エネルギーや仕事における規則性や関係性を見出して表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 化学反応の速さと平衡の関係に主体的に関わり、科学的に探究しようすることができる。	・項目、内容：化学反応の速さ、化学平衡、水溶液中の化学平衡 ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など	定期考査 小テスト 観察・実験				12
	定期考査			○	○		1
	D 熱とエネルギー 【知識及び技能】 熱や温度、比熱や熱容量の違いや関係について、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 無機物質について、観察、実験などを通して探究し、熱現象における規則性や関係性を見出して表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 無機物質に主体的に関わり、科学的に探究しようすることができる。	・項目、内容：周期表と元素、非金属元素の単体と化合物、典型金属元素の単体と化合物、遷移元素の単体と化合物、無機物質と人間生活 ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など	定期考査 小テスト 観察・実験				8

3 学 期	定期考査			○	○		1
	<p>Ⅴ 有機化合物</p> <p>【知識及び技能】 有機化合物について、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 有機化合物について、観察、実験などを通して探究し、波における規則性や関係性を見出して表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 有機化合物に主体的に関わり、科学的に探究しようとすることができる。</p>	<p>・項目、内容：有機化合物の特徴と構造、炭化水素、アルコールと関連化合物、芳香族化合物、有機化合物と人間生活</p> <p>・教材：教科書、ワーク</p> <p>・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など</p>	定期考査 小テスト グループワークへの取り組み	○	○	○	10
	<p>Ⅵ 高分子化合物</p> <p>【知識及び技能】 高分子化合物の性質について、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 高分子化合物の性質について、観察、実験などを通して探究し、音波における規則性や関係性を見出して表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 高分子化合物の性質に主体的に関わり、科学的に探究しようとするすることができる。</p>	<p>・項目、内容：天然高分子化合物、合成高分子化合物、高分子化合物と人間生活</p> <p>・教材：教科書、ワーク</p> <p>・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など</p>	定期考査 小テスト 観察・実験	○	○	○	10
	学年末考査			○	○		1
							合計
							80

高等学校 令和8年度 (3学年用) 教科 理科 科目 物理演習 I

教科: 理科 科目: 物理 単位数: 3 単位

対象学年組: 第 3 学年 A 組 ~ G 組

教科担当者: (A組: 平井、C組: 平井、D組: 平井、G組: 平井)

使用教科書: (高等学校 物理 第一学習社)

教科 理科 の目標:

【知識及び技能】 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

科目 物理演習 I の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
物理学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。	観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。	物理的な事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	<p>物体の運動</p> <p>【知識及び技能】 様々な運動について、それらの運動における規則性や関係性について理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 様々な物体の運動について、観察、実験などを通して探究し、それらの運動における規則性や関係性を見出して表現すること。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 授業や演習活動に主体的に関わり、提出物や考査への準備に積極的に取り組んでいる。</p>	<p>・項目、内容: 落下運動、剛体のつりあい、運動量保存則、円運動、単振動、万有引力の法則</p> <p>・教材: 教科書、ワーク</p> <p>・一人1台端末の活用: 小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など</p>	<p>定期考査 小テスト グループワークへの取り組み</p>	○	○	○	18
	定期考査			○	○		1
	<p>理想気体、熱</p> <p>【知識及び技能】 熱や温度、比熱や熱容量の違いや関係について、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 熱や温度、比熱や熱容量の関係について、観察、実験などを通して探究し、熱現象における規則性や関係性を見出して表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 熱や温度、比熱や熱容量の関係に主体的に関わり、科学的に探究しようすることができる。</p>	<p>・項目、内容: ボイル・シャルルの法則、状態方程式、熱力学第一、第二法則</p> <p>・教材: 教科書、ワーク</p> <p>・一人1台端末の活用: 小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など</p>	<p>定期考査 小テスト グループワークへの取り組み</p>	○	○	○	8
定期考査			○	○		1	
	<p>波の性質</p> <p>【知識及び技能】 波の性質について、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 波の性質について、観察、実験などを通して探究し、波における規則性や関係性を見出して表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 波の性質に主体的に関わり、科学的に探究しようすることができる。</p>	<p>・項目、内容: 正弦波、横波と縦波、波の性質</p> <p>・教材: 教科書、ワーク</p> <p>・一人1台端末の活用: 小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など</p>	<p>定期考査 小テスト グループワークへの取り組み</p>	○	○	○	3
	<p>音波、光波</p> <p>【知識及び技能】 音波、光波特有の性質について、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 音波、光波特有の性質について、観察、実験などを通して探究し、音波における規則性や関係性を見出して表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 音波、光波特有の性質に主体的に関わり、科学的に探究しようすることができる。</p>	<p>・項目、内容: 音の三要素、弦と管の振動、共振共鳴、ドップラー効果</p> <p>・教材: 教科書、ワーク</p> <p>・一人1台端末の活用: 小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など</p>	<p>定期考査 小テスト グループワークへの取り組み</p>	○	○	○	12

	定期考査						○	○		1
2 学 期	G 静電気と電流 【知識及び技能】 静電気や電界、電流や電圧などの電気回路について、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 静電気や電界、電流や電圧などの電気回路について、観察、実験などを通して探究し、静電気や電界、電流や電圧などの電気回路における規則性や関係性を見出して表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 静電気や電界、電流や電圧などの電気回路に主体的に関わり、科学的に探究しようとすることができる。	・項目、内容：電気量保存則、オームの法則、電力 ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など	定期考査 小テスト グループワークへの取り組み				○	○	○	5
	H 電流と磁場 【知識及び技能】 電流と磁場の関係について、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 電流と磁場の関係について、観察、実験などを通して探究し、電流と磁場における規則性や関係性を見出して表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 電流と磁場の関係に主体的に関わり、科学的に探究しようとすることができる。	・項目、内容：電流が作る磁場、フレミング左手の法則、交流 ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など	定期考査 小テスト グループワークへの取り組み				○	○	○	10
	定期考査						○	○		1

合計
59

高等学校 令和8年度(3学年用) 教科 理科 科目 物理演習Ⅱ

教科: 理科 科目: 物理 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 3 学年 A 組 ~ G 組

教科担当: (A組: 平井、C組: 平井、D組: 平井、G組: 平井)

使用教科書: (高等学校 物理 第一学習社)

教科 理科 の目標:

【知識及び技能】 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

科目 物理演習Ⅱ の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
物理学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。	観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。	物理的な事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	物体の運動 【知識及び技能】 様々な運動について、それらの運動における規則性や関係性について理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 様々な物体の運動について、観察、実験などを通して探究し、それらの運動における規則性や関係性を見出して表現すること。 【学びに向かう力、人間性等】 授業や演習活動に主体的に関わり、提出物や考査への準備に積極的に取り組んでいる。	・項目、内容: 落下運動、剛体のつりあい、運動量保存則、円運動、単振動、万有引力の法則 ・教材: 教科書、ワーク ・一人1台端末の活用: 小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など	定期考査 小テスト グループワークへの取り組み	○	○	○	14
	小テスト			○	○		1
	理想気体、熱 【知識及び技能】 熱や温度、比熱や熱容量の違いや関係について、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 熱や温度、比熱や熱容量の関係について、観察、実験などを通して探究し、熱現象における規則性や関係性を見出して表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 熱や温度、比熱や熱容量の関係に主体的に関わり、科学的に探究しようすることができる。	・項目、内容: ボイル・シャルルの法則、状態方程式、熱力学第一、第二法則 ・教材: 教科書、ワーク ・一人1台端末の活用: 小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など	定期考査 小テスト グループワークへの取り組み	○	○	○	6
小テスト			○	○		1	
	波の性質 【知識及び技能】 波の性質について、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 波の性質について、観察、実験などを通して探究し、波における規則性や関係性を見出して表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 波の性質に主体的に関わり、科学的に探究しようすることができる。	・項目、内容: 正弦波、横波と縦波、波の性質 ・教材: 教科書、ワーク ・一人1台端末の活用: 小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など	定期考査 小テスト グループワークへの取り組み	○	○	○	4
小テスト			○	○		1	
	音波、光波 【知識及び技能】 音波、光波特有の性質について、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 音波、光波特有の性質について、観察、実験などを通して探究し、音波における規則性や関係性を見出して表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 音波、光波特有の性質に主体的に関わり、科学的に探究しようすることができる。	・項目、内容: 音の三要素、弦と管の振動、共振共鳴、ドップラー効果 ・教材: 教科書、ワーク ・一人1台端末の活用: 小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など	定期考査 小テスト グループワークへの取り組み	○	○	○	9

2 学 期	<p>6 静電気と電流</p> <p>【知識及び技能】 静電気や電界、電流や電圧などの電気回路について、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 静電気や電界、電流や電圧などの電気回路について、観察、実験などを通して探究し、静電気や電界、電流や電圧などの電気回路における規則性や関係性を見出して表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 静電気や電界、電流や電圧などの電気回路に主体的に関わり、科学的に探究しようとするすることができる。</p>	<p>・項目、内容：電気量保存則、オームの法則、電力</p> <p>・教材：教科書、ワーク</p> <p>・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など</p>	<p>定期考査</p> <p>小テスト</p> <p>グループワークへの取り組み</p>	○	○	○	5
	小テスト			○	○		1
	<p>4 電流と磁場</p> <p>【知識及び技能】 電流と磁場の関係について、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 電流と磁場の関係について、観察、実験などを通して探究し、電流と磁場における規則性や関係性を見出して表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 電流と磁場の関係に主体的に関わり、科学的に探究しようとするすることができる。</p>	<p>・項目、内容：電流が作る磁場、フレミング左手の法則、交流</p> <p>・教材：教科書、ワーク</p> <p>・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など</p>	<p>定期考査</p> <p>小テスト</p> <p>グループワークへの取り組み</p>	○	○	○	10
小テスト			○	○		1	
合計							52

高等学校 令和8年度 教科

理科

科目 生物

教科 理科

科目 生物

単位数 3 単位

対象学年組 第 3 学年 A 組 ~ G 組

教科担当者 片野

使用教科書 啓林館 高等学校生物

教科 理科 の目標

【知識及び技能】自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

科目 生物 の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生命現象の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。	観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。	生命現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当
						時数

1 学 期	<p>生物の進化・生命と物質</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>生物の進化について、生命の起源と細胞の進化、遺伝子の変化と進化の仕組みを理解するとともに、それらの観察、実験などの技能を身に付ける。</p> <p>生命現象と物質について、細胞と</p> <p>定期考査</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・項目、内容：生物の進化、進化のしくみ、生命と物質 ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など 	<p>定期考査</p> <p>小テスト</p> <p>グループワーク等への取り組み</p> <p>課題等への取り組み</p>	○	○	○	18	
	<p>代謝・遺伝現象と物質</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>生命現象と物質について、代謝の種類や過程を理解するとともに、それらの観察、実験などの技能を身に付ける。</p> <p>遺伝情報の発現について、遺伝情報が発現するしくみを理解すると</p> <p>定期考査</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・項目、内容：代謝（呼吸・光合成・発酵）、遺伝情報の発現 ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など 	<p>定期考査</p> <p>小テスト</p> <p>グループワーク等への取り組み</p> <p>課題等への取り組み</p>	○	○	○	9	
	<p>遺伝現象と物質</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>発生と遺伝子発現、遺伝子を扱う技術について、仕組みを理解するとともに、それらの観察、実験などの技能を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>発生と遺伝子発現、遺伝子を扱う</p> <p>定期考査</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・項目、内容：発生と遺伝子発現、遺伝子を扱う技術 ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など 	<p>定期考査</p> <p>小テスト</p> <p>グループワーク等への取り組み</p> <p>課題等への取り組み</p>	○	○	○	6	
2 学 期	<p>生物の環境応答</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>生物の環境応答について、動物の反応と行動を理解するとともに、それらの観察、実験などの技能を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>動物の反応と行動について、観</p> <p>定期考査</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・項目、内容：生物の環境応答（動物の反応と行動） ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など 	<p>定期考査</p> <p>小テスト</p> <p>グループワーク等への取り組み</p> <p>課題等への取り組み</p>	○	○	○	9	
	<p>生物の環境応答</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>生物の環境応答について、植物の環境応答を理解するとともに、それらの観察、実験などの技能を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>植物の環境応答について、観</p> <p>定期考査</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・項目、内容：生物の環境応答（植物の環境応答） ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など 	<p>定期考査</p> <p>小テスト</p> <p>グループワーク等への取り組み</p> <p>課題等への取り組み</p>	○	○	○	5	
	<p>生態と環境</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>生態と環境について、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>生態と環境について、観</p> <p>定期考査</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・項目、内容：生態と環境 ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など 	<p>定期考査</p> <p>小テスト</p> <p>グループワークへの取り組み</p> <p>課題等への取り組み</p>	○	○	○	10	
	<p>定期考査</p>			○	○		1	
							合計	60

高等学校 令和8年度 教科

理科

科目 生物演習

教科: 理科 科目: 生物演習

単位数: 2 単位

対象学年組: 第 3 学年 A 組 ~ G 組

教科担当者: 片野

使用教科書: 啓林館 高等学校生物

教科 理科 の目標:

【知識及び技能】自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

科目 生物演習 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生命現象の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。	観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。	生命現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当
						時数

1 学 期	<p>生物の進化・生命と物質</p> <p>【知識及び技能】 生物の進化について、生命の起源と細胞の進化、遺伝子の変化と進化の仕組みを理解するとともに、それらの観察、実験などの技能を身に付ける。 生命現象と物質について、細胞と</p>	<p>・項目、内容：生物の進化、進化のしくみ、生命と物質</p> <p>・教材：教科書、ワーク</p> <p>・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など</p>	<p>定期考査 小テスト グループワーク等への取り組み 課題等への取り組み</p>	○	○	○	12
	<p>定期考査</p>			○	○		
	<p>代謝・遺伝現象と物質</p> <p>【知識及び技能】 遺伝情報の発現を理解するとともに、それらの観察、実験などの技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 遺伝情報の発現のしくみを探究し、特徴を見いだして表現する。</p>	<p>・項目、内容：代謝（呼吸・光合成・発酵）、遺伝情報の発現</p> <p>・教材：教科書、ワーク</p> <p>・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など</p>	<p>定期考査 小テスト グループワーク等への取り組み 課題等への取り組み</p>	○	○	○	12
<p>定期考査</p>			○	○		1	
2 学 期	<p>遺伝現象と物質</p> <p>【知識及び技能】 遺伝現象と物質について、仕組みを理解するとともに、それらの観察、実験などの技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 遺伝現象と物質について、観察、</p>	<p>・項目、内容：発生と遺伝子発現、遺伝子を扱う技術</p> <p>・教材：教科書、ワーク</p> <p>・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など</p>	<p>定期考査 小テスト グループワーク等への取り組み 課題等への取り組み</p>	○	○	○	6
	<p>遺伝現象と物質</p> <p>【知識及び技能】 発生と遺伝子発現、遺伝子を扱う技術について、仕組みを理解するとともに、それらの観察、実験などの技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 発生と遺伝子発現、遺伝子を扱う</p>	<p>・項目、内容：発生と遺伝子発現、遺伝子を扱う技術</p> <p>・教材：教科書、ワーク</p> <p>・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など</p>	<p>定期考査 小テスト グループワーク等への取り組み 課題等への取り組み</p>	○	○	○	6
	<p>定期考査</p>			○	○		1
	<p>生物の環境応答</p> <p>【知識及び技能】 生物の環境応答について、植物の環境応答を理解するとともに、それらの観察、実験などの技能を身に付ける 【思考力、判断力、表現力等】 植物の環境応答について、観察、</p>	<p>・項目、内容：生物の環境応答（植物の環境応答）</p> <p>・教材：教科書、ワーク</p> <p>・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など</p>	<p>定期考査 小テスト グループワーク等への取り組み 課題等への取り組み</p>	○	○	○	6
	<p>生態と環境</p> <p>【知識及び技能】 生態と環境について、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける 【思考力、判断力、表現力等】 生態と環境について、観察、実験</p>	<p>・項目、内容：生態と環境</p> <p>・教材：教科書、ワーク</p> <p>・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など</p>	<p>定期考査 小テスト グループワークへの取り組み 課題等への取り組み</p>	○	○	○	5
<p>定期考査</p>			○	○		1	

合計

50

高等学校 令和8年度 教科

理科

科目 文系生物

教科: 理科 科目: 文系生物

単位数: 3 単位

対象学年組: 第 3 学年 A 組 ~ G 組

教科担当者: 片野

使用教科書: 啓林館 高等学校生物

教科 理科 の目標:

【知識及び技能】自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

科目 文系生物 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生命現象の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。	観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。	生命現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当
						時数

1 学 期	<p>生物の進化・生命と物質</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>生物の進化について、生命の起源と細胞の進化、遺伝子の変化と進化の仕組みを理解するとともに、それらの観察、実験などの技能を身に付ける。</p> <p>生命現象と物質について、細胞と</p> <p>定期考査</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・項目、内容：生物の進化、進化のしくみ、生命と物質 ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など 	<p>定期考査</p> <p>小テスト</p> <p>グループワーク等への取り組み</p> <p>課題等への取り組み</p>	○	○	○	18	
	<p>代謝・遺伝現象と物質</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>生命現象と物質について、代謝の種類や過程を理解するとともに、それらの観察、実験などの技能を身に付ける。</p> <p>遺伝情報の発現について、遺伝情報が発現するしくみを理解すると</p> <p>定期考査</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・項目、内容：代謝（呼吸・光合成・発酵）、遺伝情報の発現 ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など 	<p>定期考査</p> <p>小テスト</p> <p>グループワーク等への取り組み</p> <p>課題等への取り組み</p>	○	○	○	9	
	<p>遺伝現象と物質</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>発生と遺伝子発現、遺伝子を扱う技術について、仕組みを理解するとともに、それらの観察、実験などの技能を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>発生と遺伝子発現、遺伝子を扱う</p> <p>定期考査</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・項目、内容：発生と遺伝子発現、遺伝子を扱う技術 ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など 	<p>定期考査</p> <p>小テスト</p> <p>グループワーク等への取り組み</p> <p>課題等への取り組み</p>	○	○	○	6	
2 学 期	<p>生物の環境応答</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>生物の環境応答について、動物の反応と行動を理解するとともに、それらの観察、実験などの技能を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>動物の反応と行動について、観</p> <p>定期考査</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・項目、内容：生物の環境応答（動物の反応と行動） ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など 	<p>定期考査</p> <p>小テスト</p> <p>グループワーク等への取り組み</p> <p>課題等への取り組み</p>	○	○	○	9	
	<p>生物の環境応答</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>生物の環境応答について、植物の環境応答を理解するとともに、それらの観察、実験などの技能を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>植物の環境応答について、観</p> <p>定期考査</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・項目、内容：生物の環境応答（植物の環境応答） ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など 	<p>定期考査</p> <p>小テスト</p> <p>グループワーク等への取り組み</p> <p>課題等への取り組み</p>	○	○	○	5	
	<p>生態と環境</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>生態と環境について、次のことを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>生態と環境について、観</p> <p>定期考査</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・項目、内容：生態と環境 ・教材：教科書、ワーク ・一人1台端末の活用：小テストの配布回収、画像の共有、動画配信など 	<p>定期考査</p> <p>小テスト</p> <p>グループワークへの取り組み</p> <p>課題等への取り組み</p>	○	○	○	10	
	<p>定期考査</p>			○	○		1	
							合計	60